



2月 しらほだい

平成 31 年 2 月 12 日 (火)

校 訓 やさしく かしく たくましく

H30後期保護者アンケート結果より

12月に実施しました学校教育活動に関する「保護者アンケート」に、ご協力頂きまして、本当にありがとうございました。その集計結果をお知らせいたします。

下の結果の通り、保護者の皆さんによる（A+B）の割合が16項目中8項目で90%以上の評価結果をいただき、概ね前期同様の結果となっております。また、項目10～16の学校の日々の指導に関する項目は、前期と同様に95%以上の高い評価でした。教員にとってたいへん励みになる評価でした。ありがとうございます。

平成30年度4月に白帆台小学校が開校して2回目の保護者の皆様の評価となります。この結果をしっかりと分析し、今後の取組で対応していきたいと考えています。

A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

	評価の観点	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	後期 [A+B] (%)	前期 [A+B] (%)	主な取り組み
1	子どもは楽しそうに学校に通っている	61	35	4	0	96	97	授業参観や学校行事の様子、登下校の様子、学校だより、学年だより、ホームページ
2	子どもは、家庭でも読書をしている	18	34	33	15	52	55	らっこ読書カード、図書だより、ボランティア読み聞かせ、読書名人、必読書読破賞
3	子どもは家庭学習を毎日している	49	39	8	4	88	90	「家庭学習の手引き」の配布、宿題、自学ノートの指導、学習時間・宿題調査、早寝早起き家庭学習カード
4	子どもは、忘れ物をしないようにその日のうちに準備している	49	31	15	5	80	83	忘れ物調査、連絡帳の点検
5	子どもは家庭であいさつをしている	59	32	6	3	91	91	「先あいさつ」・相手意識の高いあいさつの奨励、黙礼、授業時の返事の徹底等による習慣化
6	子どもは朝8時までに登校できるように、余裕をもって起きている	59	31	8	2	90	94	生活のきまり、保健だより、早寝早起き家庭学習カードの取組
7	子どもははきものをきれいにそろえている	17	35	32	16	52	51	児童玄関における整理の奨励とその習慣化、教員及び児童による点検活動
8	子どもは、歯みがきの習慣を身につけている	54	37	6	3	91	91	歯科検診診断結果案内、体重測定時の保健指導、保健だより
9	子どもは将来の夢や目標をもっている	37	35	23	5	72	71	キャリア教育の推進と充実、様々な体験活動
10	先生は分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている	54	44	2	0	98	98	授業参観、家庭学習の内容等
11	学校は、保護者の相談にのって適切に対応している	55	41	3	1	96	98	連絡帳や電話の対応、児童との対話
12	学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる	44	52	2	2	96	95	心のアンケート実施、個別面談、いじめ対策チームの常設、いじめ防止基本方針の策定
13	学校は、道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している	49	48	3	0	97	97	道徳授業の充実、体験活動、縦割り班活動
14	学校は、交通安全や不審者対策、災害などに危機意識を持った取組をしている	53	45	2	0	98	97	避難訓練、防犯教室、玄関の施錠、メール配信、安全点検、交通安全教室
15	学校は環境整備(清掃、樹木、花等)を行っている	51	46	3	0	97	96	各種児童委員会活動、点検活動
16	学校は、学校だより・学年だより・ホームページ等で教育方針や学校の様子を伝えている	47	48	5	0	95	94	学校だより、学年だより、ホームページ、メール配信

上記の表の結果から項目2と項目7の肯定的評価が前期同様、特に低くなっています。これらの結果を受け、学校では、読書活動の啓発、基本的生活習慣の確立への取組をさらに継続して行ってまいります。ご家庭でも学校の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様からのご意見より】

◎項目 11「学校は保護者の相談にいていねいに対応している」に関連して

- ・問題が起こった時、両方の保護者にきちんと正確な事実を伝えるべきだと思います。悪い事をした親にきちんと伝えるべきです。

ご指摘ありがとうございます。学校では、何か児童同士にトラブルが起こった場合には、児童への聞き取り等を丁寧に行い、場合によっては複数の教員で対応し、事実を明らかにするようにしています。そして、はっきりした事実をもとに児童への指導を行い、保護者の方に連絡を行っております。今後も保護者の皆様と連携を密にして信頼していただけるよう努めてまいります。

◎項目 12「学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる」に関して

- ・不登校やいじめのない学校づくりに向けて、どのように取り組んでいるか明確にしてほしいです。
- ・学校側がどういう事がいじめになると子ども達に伝えているのか教えていただきたいです。子どもと親に認識の違いがあるように思います。

学校では、児童が安心して学ぶことができるよう県のいじめ防止基本方針を受け、白帆台小学校の基本方針を立てて、未然防止・早期発見・早期対応等のための様々な方策を積極的に行っております。全教職員が、児童の日々の様子を注視し、少しの変化も見逃さないようアンテナを高くし、その連携を密にし、生徒指導主事を中心として取組を継続的に行っております。平成25年に施行された「いじめ防止対策推進法」によるいじめの定義は「いじめとは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。」となっております。学校では、このいじめの定義に即して、児童が少しでも心身の苦痛を感じている事案に対して、すべて対応を図っております。この基本方針（考え方や組織、取組）については、学校HP上で確認できますので、是非お読みくださり、学校の実践にご理解いただくようお願いいたします。

◎項目 15「学校は環境整備（清掃、樹木、花等）を行っている」に関して

- ・グラウンド横の歩道にグラウンドの砂が風によりたまっている。ジョギング者もいることから、砂の除去や飛散しないように対策をしてください。

ご指摘がありました日に、その状況を町の方に写真等も添付して報告いたしました。また、すぐに本校職員で歩道上の砂の撤去作業を行いました。細かな溝に入った砂まできれいに除去はできませんでしたが、かなりの量を集めることができました。まだ、飛散防止の根本的処置がなされていない状況ですが、ご指摘いただいた場所については注視しながら、状況を町に説明してまいります。

また、下記のような意見も頂戴いたしました。

OPTA 活動の朝の旗持ち当番の時、本当に多くの子が「おはようございます」と挨拶をしてくれたことに驚きました。「いってらっしゃい」と言うのと「いってきます」と返してくれる子のたくさんいて嬉しく思いました。

○夏休みのプール当番の時に更衣室・トイレの掃除用具が足りないと感じました。

○先生のあたたかいご指導に感謝しております。

○新設の学校ということでまだまだ不十分な整備状況だと考えて頂きたいです。

○決まった子が自転車に乗る時にヘルメットを着用していない。3年生で自転車に乗って遊びに行く子を見かける。親がしっかり注意することを伝えてほしいです。

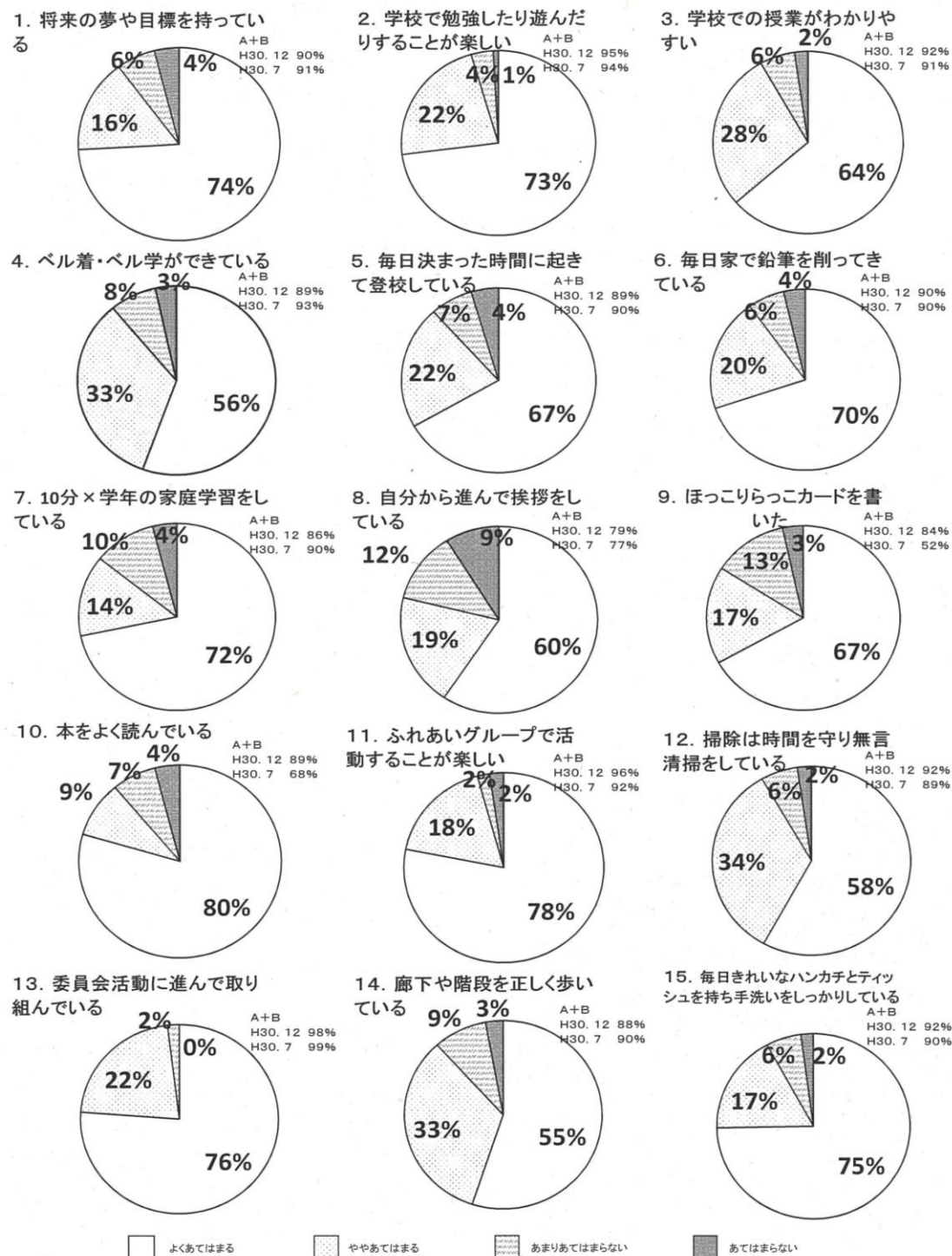
○今年の夏はとても暑く、学校は冷暖房完備とはいえ暑かったとは思いますが、登校日が短縮になって早く下校することになった理由がよくわかりませんでした。

○お忙しい中、私の相談に対してお電話をくださったり、連絡帳で丁寧に対応してくださったりして頂き感謝しております。おかげで娘は毎日学校へ行くのを楽しんでいます。

その他、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。貴重なご意見を参考に、よりよい学校を目指して、改善に取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【児童アンケートの結果より】

H30年度後期児童アンケート集計結果 H30. 12



- 16項目中8項目において、A+Bの肯定的評価の割合が90%以上でした。特に、**項目2**「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい」や**項目11**「ふれあいグループで活動することが楽しい」、**項目13**「委員会活動に進んで取り組んでいる」の評価が特に高かったです。
- 項目4**「ベル着・ベル学ができています」や**項目7**「10分×学年の家庭学習をしている」の肯定的評価がともに4ポイント下がりました。
- 項目10**「本をよく読んでいる」の肯定的評価はかなり上がったものの、保護者アンケートによる家庭での読書については下がっている。

学校では前期に引き続き、児童の自己肯定感が高まるように、様々な教育活動を行っています。「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい」や「ふれあいグループで遊ぶことが楽しい」などの児童の肯定的評価が少しでも上がったことは、とても嬉しく感じます。これからも一人一人の児童のために、来となる学校を目指していきます。

そのためにも、わかる授業を目指し、きめ細かな指導を実践したり、授業だけではなく、日々の学校生活全般で充実感・満足感が得られるような活動を行ったりしていきます。その上で、児童の様子を適宜に捉え、早急な対応と取組の改善も常に図ってまいります。

特に、これらの児童の評価結果を受け、学校では「あいさつの充実」に引き続き取り組んでいきます。また、子ども達の豊かな情緒や想像力、思考力を育むために、読書活動の充実にも努めてまいります。

保護者の皆様には、これまで同様に、子ども達の日々の様子やその頑張りを見ていただき、お子さんの自己肯定感が高まるようお声をかけてくださるようお願いいたします。

【学校評議員の皆様からのご意見】

今年度の第3回学校評議員会が、2月1日（金）の授業参観日の折に開かれました。

今年度最後の評議員会においては、後期学校アンケートを受けて、後期に取り組んできた学習面・生活面における取組について意見交換をいたしました。また、子ども達の授業の様子も参観していただき以下の意見をいただきました。

- 学校の方針が一枚岩である。
- どのクラスもきちんと取り組んでいる。学年で相談しながら進めている。
- しっかり自分の考えを述べている児童が多く、今日的課題にも取り組んでいる。
- 保護者の参観が多く、夫婦で来られる方も多い。学校に対する関心が高い。
- 保護者の方の新しい学校に行かせているという意識が高く、学校への期待も高い。
- 朝の登校の姿から子ども達が仲良しである。評価とも一致している。
- 登下校中のあいさつは半分くらいの児童ができていますが、しない児童も見受けられる。
(防犯パトロール隊隊長さんより)
- 自由な校風、明るい感じがする。さらに、子ども達の感受性を伸ばしてほしい。
- 新しいイベントをより充実したものにして行ってもらいたい。